

貝毒プランクトン調査

調査年月日		令和8年7月8日		単位：cells/mL		9:00～	
種類	／地点番号	⑨	⑩	⑪	⑫御荘湾	⑫御荘湾	
		北灘	家串	柏	御荘(平山)	成川	
5m水温 (°C)		23.3	24.4	24.9	24.4	24.5	
珪藻類		145	815	23,900	2,060	240	
<貝毒プランクトン>							
アレキサンドリウム属		0	0	0	0	0	
ギムノディニウム・カテナータム		0.053	0	0	0	0.008	
ディノフィシス属		0	0	0	0	0.003	
<有害プランクトン>							
カレニア・ミキモトイ		40	0	0	0	0	
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0.008	0	0	0	0	
ヘテロシグマ・アカシオ		0	0	0	0	0	
シャトネラ属		0	0	0	0	0	
種類	／地点番号	⑬	⑭				
		船越	深浦				
5m水温 (°C)		25.3	25.0				
珪藻類		3,040	3,690				
<貝毒プランクトン>							
アレキサンドリウム属		0	0				
ギムノディニウム・カテナータム		0	0				
ディノフィシス属		0	0				
<有害プランクトン>							
カレニア・ミキモトイ		0	0				
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	0				
ヘテロシグマ・アカシオ		0	0				
シャトネラ属		0	0				
状況	北灘及び成川において、ギムノディニウム・カテナータムが確認されました。 また、岩松湾及び愛南南部地区では二枚貝の毒化が確認されていますので、採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。						
	※0～7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。 【危険濃度】 ギムノディニウム・カテナータム(麻痺性貝毒) 0.1cells/mL カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/mL ディノフィシス属(下痢性貝毒) 500cells/mL						

